

2025年度NEWDOOR進学プレッププログラム 要 綱

NEWDOOR進学プレッププログラムは、自分の将来に向かって頑張りたいという気持ちを持つ生徒たちが高等教育機関へ進学することを支援する2年間の事業です。対象は、家族滞在・公用等の在留資格を持つ高校生で、且つ家庭の経済状況が厳しい状態であるにも関わらず、奨学金の受給が難しい等で、高等教育機関への進学に困難を抱える生徒です。このプログラムでは、高校2年生時に、(1)1年間のキャリアワークショップで進路やキャリアについてじっくり考え、(2)日本語・作文教室で日本語の力を養い、考える力を高めます。3年生時には、(3)希望に応じて、受験に備えた面接練習や作文の添削を受け、(4)進学支援金で高等教育機関の受験にチャレンジすることができます。このプログラムは全て無料です。ただし、会場までの交通費は自費です。

【求める生徒像】

- ・高等教育機関への進学に強い意欲を持つ生徒
- ・物事をじっくり考え、自ら学ぼうという姿勢のある生徒
- ・日本語の日常会話ができる生徒

【応募条件】

- ・中学生以降に来日した家族滞在の在留資格を持つ者
- ・公用の在留資格を持つ者(公用の場合、来日時期は問わない)
- ・家族滞在・公用等の在留資格により、奨学金受給に困難を抱える者
- ・高等教育機関の受験を希望する高校2年生あるいはそれに準ずる者
- ・収入基準は日本学生支援機構による進学前(予約採用)の給付奨学金の家計基準程度であること。(第1区分―第3区分)

【プログラム内容】

- (1)キャリアワークショップ(2年生時)
- ・2か月に1回、実施します。
 - ・対面とオンラインの回があります。

※対面の場合：

首都圏の生徒は東京都内もしくは東京近郊の会場に集まります。

関西圏の生徒は大阪の会場に集まります。

- ・対面の場合の交通費は自分で払ってください。
- ・必ず全日程に参加してください。（※出席率80%以上の生徒に進学支援金を給付します。）
- ・以下、プログラム1年目のワークショップのスケジュール(予定)です。

※外国にルーツを持つセンパイゲストをお呼びするキャリアワークショップの内容については、決まり次第、お知らせいたします。

日程	内容	媒体
2025年5月 第3週の週末	・キックオフ ・1年間の抱負を語る。	拠点ごとに対面
2025年7月 第3週の週末	・受験時、進学時にかかるお金について知る。	オンライン
2025年8月	・実際に大学を見て、大学生や大学の先生に話を聞く2日間の体験型合宿。	対面 ※東京での宿泊有
2025年9月 第4週の週末	・外国にルーツを持つセンパイゲストとの交流会を通して、生き方や考え方を知る。	オンライン
2025年10月 下旬	・保護者向け在留資格・進学費用相談会(進学のための資金計画)	オンライン ※保護者が参加
2025年11月 第3週の週末	・外国にルーツを持つセンパイゲストとの交流会を通して、生き方や考え方を知る。	オンライン
2026年1月 第4週の週末	・外国にルーツを持つセンパイゲストとの交流会を通して、生き方や考え方を知る。	オンライン
2026年3月 第2週の週末	・1年間の学びを振り返る。	拠点ごとに対面
2026年4月 第2週の週末	・3年生をどう過ごすか、イメージを明確化する。	拠点ごとに対面

(2) 日本語・作文教室(2年生時)

- ・1か月に1回、オンラインで勉強します。授業は1か月に1回ですが、宿題があります。
- ・授業の日は先生と相談して決めます。
- ・必ず全日程に参加してください。（※出席率80%以上の生徒に進学支援金を給付します。）
- ・2025年6月から開始します。
- ・生徒の日本語能力や書く力に合わせて指導内容を決めます。
- ・先生とはLINEでやりとりします。

- ・スマートフォンではなく、タブレット端末かPCとインターネット環境が必要です。

- ※タブレット端末かPCの確保が難しい場合は相談してください。

- ・希望する場合、3年生時も日本語・作文教室を受けることができます。

(3) 受験に備えた面接練習や作文の添削(3年生時)

- ・2,3カ月に1回程度、オンラインで実施します。

- ・企業等のボランティアが担当します。

- ・スマートフォンではなく、タブレット端末かPCとインターネット環境が必要です。

- ※タブレット端末かPCの確保が難しい場合は相談してください。

(4) 進学支援金

- ・キャリアワークショップと日本語・作文教室それぞれの出席率が80%以上の生徒に対し、次の3つの用途の資金を給付します。

- ①高等教育機関の受験料

- ②受験に係る交通費・宿泊費

- ③その他、進学に係る費用(例: 入学金の一部等)

- ・上記3つの用途の実費に対して、上限10万円を給付します。

- ・領収書の提出が必須です。

【選考手順】

- ①～③の順番で必ず参加・提出してください。

①個別説明会(2～3月)

- ・保護者と生徒を対象に実施します。

- ・プログラムの内容を説明します。

②書類の提出(2～3月)

- ・保護者の給与がわかる書類を提出してください。

③・口頭面接(4月)

- ・当団体理事並びに担当コーディネータ、関係者が行います。

- ・生徒を対象に、原則、対面で実施します。

【定員】

- ・首都圏と関西圏合わせて6名
- ・首都圏:3名(東京・新宿の会場に来られる範囲)、関西圏:3名(大阪市内の会場に来られる範囲)